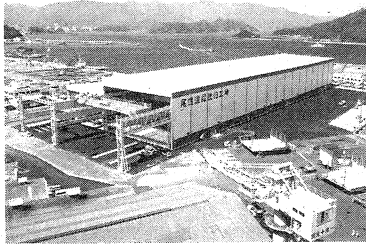


# JFEシビル クレーン付き工場建設 尾道造船から受注

JFEシビル(藤井善英社長)が、尾道造船とジャパン・スチールから受注した佐伯工場が竣工した。鉄骨総重量は3150トンで、同社が建設した案件では最大級のクレーン付き工場となる。



佐伯工場は鉄骨造平屋建て(一部2階)で、延べ床面積は約15300平方メートル、高さ25メートルで、大小12基のクレーンを保有する。尾道造船のグループ会社で船の建造を委託している佐伯重工業の隣接地に位置する。

建屋は組立棟、内業棟、シヨット工場棟の3棟からなり、組立棟は120メートルクレーンを2基、60メートルクレーンを1基保有し、クレーンガ

鉄骨総重量は3150トン

1本の梁せいは34メートルのビルトU形鋼を使用している。